

算数オンライン塾 7月13日の問題 解説

(解説)

(1) 下の表より6通りになります。

A	1	1	1	1	1	2
B	2	2	2	3	3	3
C	3	4	5	4	5	4
D	9	8	7	7	6	6

(答え) 6通り

(2)

$$A+B+C+D=15 \quad A+C+E=21 \quad B+D+F=42 \quad D+E+F=56$$

で求めるのは $B+D$ と $A+C+E+F$ です。

$$A+C+E+B+D+F=21+42=63 \quad A+B+C+D=15 \text{ ですから } E+F=48$$

$$D+E+F=56 \text{ より } D=56-48=8 \text{ すると上の表から } D=8 \text{ は1つしかないので、}$$

$A=1$ 、 $B=2$ 、 $C=4$ 、 $D=8$ とわかります。

$$B+D=10 \quad A+C+E+F=1+4+48=53 \text{ より答えは } 10 \text{ 時 } 53 \text{ 分です。}$$

(答え) 10時53分

(3) 2009分は $2009 \div 60 = 33 \cdots 29$ より 33時間29分

したがって 10時53分+33時間29分=43時間82分=19時82分=20時22分

$$A+C+E=21 \text{ より } E=21-(1+4)=16 \quad F=48-16=32$$

したがって20は $C+E$ で作れます。

また22は $E+B+C$ で作れるので答えは以下のようになります。

F	E	D	C	B	A	
	●		●			時
	●		●	●		分